

令和7年度 第57回東京無線支部定期総会の報告

令和7年6月20日(金)、恒例となった東天紅東京国際フォーラム店において、NTT ドコモ無線アクセスデザイン部中南部長、関東電友会小椋会長をはじめとする10名の来賓をお迎えし、総勢93名で東京無線支部定期総会を開催いたしました。

総会の冒頭に、昨年の総会以降に亡くなられた18名の会員に対し黙祷を捧げました。

続いて野中支部長からの挨拶があり、NTTの社名変更に困んで、今年は民営化後40年の節目にあたり、これから公社時代の経験が少ない社員の退職も多くなる。これらの方々も積極的に本会に取り込んでいくことが重要と話されました。

議事は支部長を議長として進められ、第1号議案、第2号議案ともに満場の拍手で承認されました。

議事終了後、今回で支部役員を退任される松浦さん、川島さんへ関東電友会会長からの感謝状が授与され、続いて長寿者へのお祝い贈呈と新旧役員の紹介が行われ総会は無事閉会となりました。



お待ちかねの懇親会です。懇親会では支部長の挨拶に続いて、NTTドコモ中南部長からこれから無線への投資をしっかりとやって品質確保に努めていく等のお話をいただきました。また、小椋会長からは初めて無線支部に参加してその盛況さに驚き無線支部の結束の強さを感じた、などご挨拶をいただきました。

今年は米寿代表の川船武則さんの「乾杯！」で歓談の開幕です。皆さん待ちきれなかったように冷たいビールで喉を潤し、美味しい中華料理を味わいながら顔を突き合わせての話に盛り上がっていました。



今回の新たな試みとして会場の一隅にミニ展示コーナーを設けました。初めてのことであって出展は3名からの絵画・写真・切り絵の5点でしたが、いずれも見ごたえのある作品で、足を止めてじっくり鑑賞されている姿が見られました。また、近年、支部収支が厳しくなっていることから、会場に寄付金箱を用意したところ、来場された多くの方々からご寄付をいただきました。この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。

懇親会の最後は、昨年度入会された会員を代表して伊豆大島から参加の田附克弘さんによる元気のいい関東一本締めで名残惜しくもお開きとなりました。

(西記)